

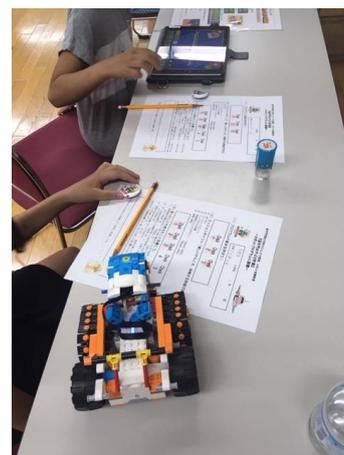


大阪市の男女共同参画セミナーに追手門学院大生が協力 女子小学生向けのロボットプログラミング教室

今年度から必修化された小学校でのプログラミング教育を、「コロナ禍でも学びを止めない」をスローガンに追手門学院大学（大阪府茨木市、学長：真銅正宏）の学生が協力することになり、8月20日に大阪市立男女共同参画センター西部館で開かれる、ロボットプログラミング体験教室のスタッフとして参加します。

ロボットプログラミング体験教室に協力するのは、追手門学院大学経営学部の学生6人です。

講師は追手門学院大手前中・高等学校をロボットコンテスト世界大会に6年連続で導いた追手門学院ロボット・プログラミング教育推進室の福田哲也室長が務め、学生たちは福田室長の指導の下、参加者をサポートします。



使用するロボット教材

今回のロボットプログラミング教室は男女共同参画セミナーとして主に女子小学生を対象としており、参加者はスパイクロボットというプログラミングで制御する自律型ロボットを用いて、プログラミングの基礎を学びます。

- 今年度から小学校のプログラミング教育が必修化
- 女子小学生向けのロボットプログラミング教室に追手門学院大生が協力
- 講師はロボットコンテスト世界大会6年連続出場を指導した福田哲也室長

【開催概要】

日時：2020年8月20日（木）14時～16時

会場：大阪市立男女共同参画センター西部館（大阪市此花区西九条6-1-20、西九条駅徒歩約5分）

講師：福田哲也（追手門学院ロボット・プログラミング教育推進室長）、
追手門学院大学の学生6人

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-641-9590

谷ノ内・仲西